

「彫刻と書」は立体と平面と、  
その表現は異なりますが、  
作品の持つ美の要素には  
共通するところも数多くあります。  
今回は「彫刻と書」の作品の鑑賞方法と  
基本的な制作手法を通して解説します。  
芸術作品の持つさまざまな美について理解を  
深めて頂ければと思います。

平成24年

日時 4月14日(土) 13時30分～15時

会場 京都教育大学 D棟 D3講義室

対象 一般市民

※この講演会は、「第17回ふれあい伏見フェスタ」の  
イベントの一つとして開催します。

講師

谷口 淳一 (京都教育大学 美術科教授)

岡田 直樹 (京都教育大学 美術科教授)

## お問い合わせ

京都教育大学企画広報課  
TEL 075-644-8125  
Mail kouhou@kyokyo-u.ac.jp  
http://www.kyokyo-u.ac.jp/

## 会場のご案内

京都市伏見区深草藤森町1番地  
京阪電車「墨染」駅から東へ徒歩約7分  
JR奈良線「JR藤森」駅から西へ徒歩約3分  
※車での来場はご遠慮願います

# 彫刻・書に親しむ

教育資料館収蔵作品を中心に

平成24年度 京都教育大学公開講演会

シリーズ『まなびの森への招待』第1回

